



# 4年生 ぼうさいブック

## 〔火事へん〕

### 4年1組 もくじ

- 火事の原因 かじ げんいん
- 月別出火件数 つきべつしゅっかけんすう
- 火を使う時の注意 ひ つか とき ちゅうい
- 学校の防火設備 がっこう ぼうかせつび
- 地域の防火設備 ちいき ぼうかせつび
- 消防署の道具・仕事 しょうぼうしょ どうぐ しごと
- 消防車の種類 しょうぼうしゃ しゅるい
- 消防団の仕事 しょうぼうだん しごと
- 消防で使う道具 しょうぼう つか どうぐ
- 消防士が協力するわけ しょうぼうし きょうりょく
- 自分たちにできること じぶん
- 火事を起こさないためには かじ おこさないためには

### 4年2組 もくじ

- 防災火災かんし盤 ぼうさいかさい ばん
- 非常ボタン ひじょう
- 熱感知器 ねつかんちき
- けむり探知器 たんちき
- ガス探知器 たんちき
- 消火器 しょうかき
- 消火栓 しょうかせん
- 防火水そう ぼうかすい
- 防火とびら ぼうか
- 救助袋 きゅうじょふくろ
- 非常口 ひじょうぐち

# 火事の原因について

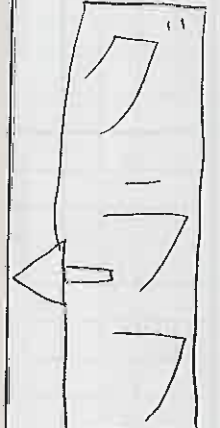
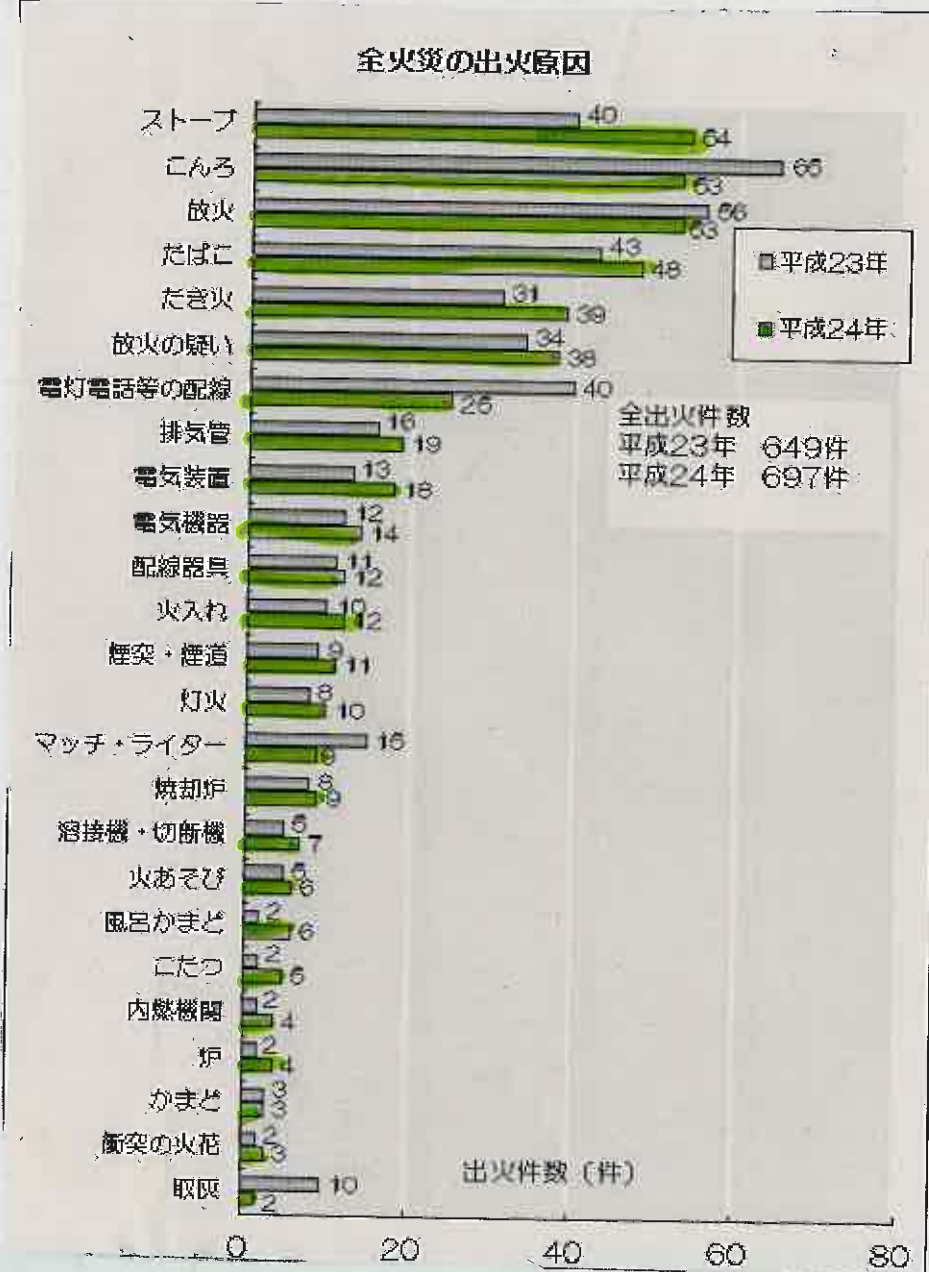
とても多かったです。  
けんすうがへってほしいと思いました。  
(ちはん)色をぬって、グラフを見やすくしました。  
たろろ平成23年と平成24年をくらべ

あたしたち、ほくたちは、火事の原因をど差がとても大きかったです。  
について調べています

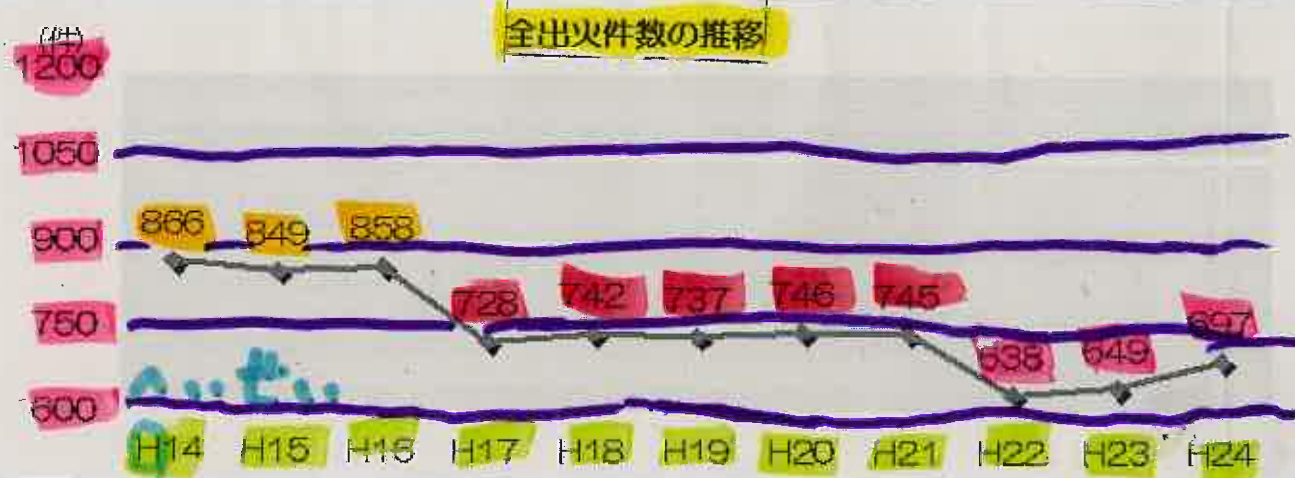
その中で、全火災の出火原因で一番多い原因は、こんろです。あたしたち、ほくたちは、予想を立てました。それは、50けんだと思います。

結果は66けんでした。予想以上にとても多かったです。一番少なかったのは、昔の道具でした。とてもびっくりしました!! 昔の道具では、かまと風呂かまとでした。ふしきでした。いろいろな原因があることに気づきました。

多い順にならんでいました。全出火類は、平成23年は649けんでした。平成24年は697けんでした。23年と24年をくらべると、24年の方が







気づきました。

ぼくたちはかじのげんいんをし  
調べた感想は必じゆがんとす  
くなくね。ていしました。

H14からH22までは、だいたいへって  
いたけど、H22からは、とんどんふえ  
ていることが分かります。  
全出火件数がへってほしいです。  
H14からH24までだいたい100ずつへ  
ていきました。  
上の表の全出火件数を見ていたら、気  
づきました。  
とてもびっくりしました。  
わたしたちの予想は、だいたい、50ず  
つへっていると思います。  
見てみたら、100ずつでした。思ったより  
とても多い事が分かりました。  
ちがいがいっぱい分かりました。  
よく見るといろんなちがいがあること

わたしは、火事の原因について  
調べました。火事の原因がた  
くさんありました。

ぼくは火事の原因につい  
て調べました。二人3なじで火事が  
おきやすいことが分かりました。

わたしたちは原因について調べ  
ました。おきやすいことが分か  
りました。

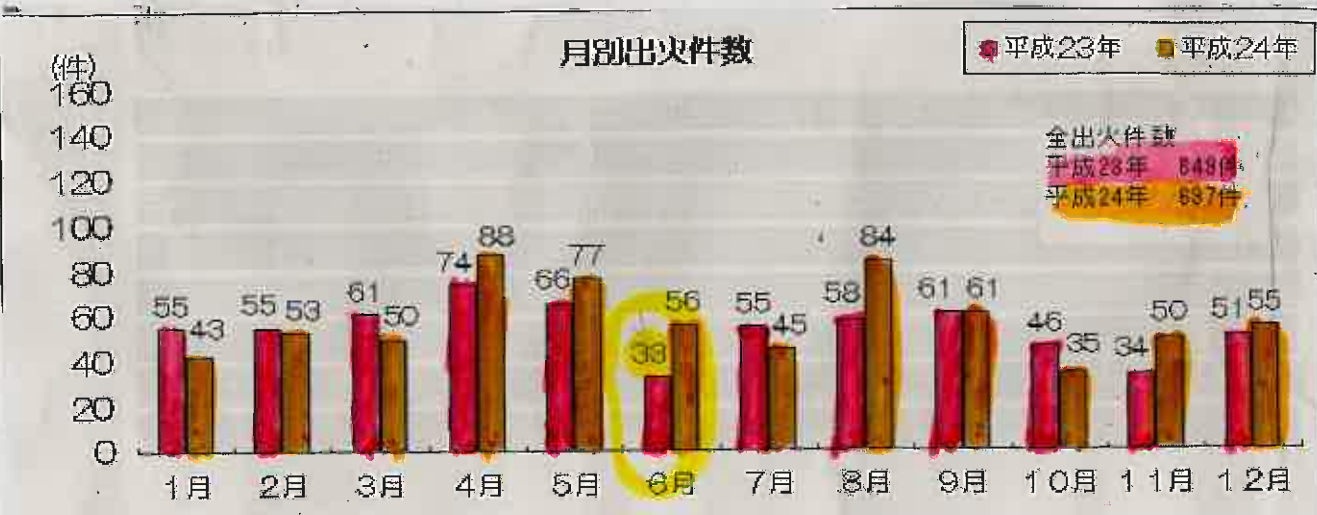
# 月別出火件数について

グラフを見ると、平成24年の4月を見ると一番多かったです。平成23年の6月がいちばん少なかったです。なぜ少なかったのかわからないので予想を立てました。わたしたち、ほくたちは、20ヶんと予想を立てました。結果は、33ヶんでした。予想と結果をくらべると、13ヶん多かったです。

ペンで色をぬったらとても見やすくなりました。二つの色にぬりました。わかりやすい色でぬったのかととてもよかったです。

月別出火件数を見ておもしろいけれど、色をぬったらとても見やすくなりました。

4月が一番火事が多かったですが、火事が4月に起るものは、かんそうしているからだと思います。



月別出火件数を見て、6月が一番少なかった。火事の件数が、少しでも、へってほしいと思った。



# 火を使う時の注意

## 料理をする時

- もえやすい物をおかない
- 火のそばからはなれない
- 火のあとしまつは消えるまで

## 花火をする時

- ぶんそうをしかりする。
- もえやすい物を置かない。

## もしも火事が起きたら

- 大声を出す。
- 消火器があったらそれで火を消す。
- 早くにげる。
- 119番通ほうをする。



# 火事を起こさないためには...

- ねたにはこをしない。
- もえやすい物をおかない。
- ガスコンロなどのそばをはなれる時は必ず火を消す。

## そのほかのじょうほう

- ストープの近くにもえやすい物を置かない
- じばよくれた人かいないうように住たくよう火災けいぼう器をつける。

## そのほかの学校の消防システム

ひじょうロマーク

消火セ  
ン

防かどびら

消かき



もしもの時の行動(学校)  
 もしもの時に出来る事  
 防火せつびについて  
 <消火栓>



消火栓の中にはホースがはいてあります。火事の際に赤い丸以上の赤い所が光る。



校長室にあたるきんこ  
 <火に強いきんこです。>

<出つたん知ま>



出つをかんちすると科でい科室にあるランプが赤く光ります。

<非じょうボタン>

非じょうボタンは、火事の際、たときに非じょうボタンをおすとベルがなる。



<消火器>

消火器は火事になったときに使うものです。小さい火をげしたりします。いろいろな場所に消火器があります。



<けむりかん知器>

けむりをかん知するとサイレンがなります。そして、けむりがでていることが分かります。



<ガスもれ申けい機>

これは、出つたん知まとなが、ています。



感想

いろいろな防火せつびがあつて、防火せつびがあることで、学校が安せんになると、うれしいです。一番使える防火せつびは、消火せんだと思いました。まだまだ防火せつびをせりたいてす。



# 地いきの防火 せつびについて

1は、  
地いきの防火せつびは、たくさんあります。いろいろな防火せつびがあります。社会で調べた地いきの防火せつびをしょうかいします。

- ・消火栓
- ・消火せん
- ・マンホール
- ・防火水そう

消火栓は、火がういたとき消火をすることが出来ます。

・消火せんは、道路じょうにある消火栓に、さして水を出して消火します。

・マンホールは、消火せんをおろして水をすいあげて消火します。

・防火水そうにホースを入れて水を出して消火します。

## 消火栓について

道路の下わわきにあて、消防車がここから水をとって消火します。太い水道管につないで家庭ののみ水にも使っています。  
・雪の多い所では、音の高い消火栓もあります。

## 防火水そうについて

公園やあまちの土のなかにうめてあって、消防車がここから水をすって消火します。なかには、大きな樹しんにも、こおれな防火水そうも、あります。

消防署の仕事や地いきの防火せつびがたくさんあることがはじめて分かりました。

いままで、おからがた、た、仕事や、道見たが、おか、てよかたです。

ぼくはあまりどろくのことはいえな、おれと分かるた



# 消防署の道具について



消防署の道具は、いろいろなときに使える道具がたくさんあります。調べた道具の一部をしょうかいします。



化学防護服  
(かがくぼうご)



耐熱服 (たいねつぼうご)



放射能防護服  
(ほうしやうぼうご)

ほうしやのう ぼうがい かがくぶつ せ  
放射能や、有害な化学物質が漏れている現場で隊員の身を守るために着る服です。



けむりのひどい建物に入るために隊員がせおう道具です。

他に・消防用ホース  
・エンジンカッター  
などがあります。

# 消防署の仕事

仕事もたくさんあります。

火事を消し、災害から人をたすける。  
毎日訓練をしている。  
火事がおきたらすばやくかけつける。  
川や海でおぼれている人をたすける。  
火事をふせぐための見回り。

火事予防

きけん物の点検(道具の点検)

消防署の道具や仕事は、たくさんあります。





# 4-1 6は% 消防車の種類

## ポンプ車



〈説明〉

消火栓などから水を吸い上げ圧力をかけて放水する。通常ポンプ車は水を積載していない。

## 水槽付ポンプ車



〈説明〉

ポンプ車と同じような形をしているが、車自体に水を積載している。

## 大型水槽車



標準で1500リットル、まともに放水すると2分程度でなくなる。

4000L ~ 10000L 位の水を積載して小型ポンプを使い自ら放水する性能を持つ、外観はタンクローリーにている。

## ミニポンプ車



軽トラックなどをベースに作り、道沿いの狭い地域などで活躍する。

## 積載車



小型動力ポンプを積載し放水することができ、主に消防団で使用される。



15m ~ 50mまで伸びるタイプがあり、最近では水管付の先端部が折り曲げが可能な、ハスクタイプのものが主流。

のものが主流。

## 屈折ほし車



ほしこが「くの字」に曲がるのが特徴、電系泵などの最新物を搭載することができ、最近ほしこ初型も物もある。

# 身につける服

消防士が通常着ている服です。出動の時はこの服の上から別の服を着ています。



作業服

火事に出動する時の服です。火に近づけるよう熱に強い服です。



防人服

放射能や有害な化学物質がふっつがまれていることが、けんはで隊員の身を守るための服です。



化学防護服 (かがくぼうご) 放射能防護服 (ほうしんのぼうご)

化学防護服 (かがくぼうご) 放射能防護服 (ほうしんのぼうご)

化学防護服 (かがくぼうご) 放射能防護服 (ほうしんのぼうご)

化学防護服 (かがくぼうご) 放射能防護服 (ほうしんのぼうご)

化学防護服 (かがくぼうご) 放射能防護服 (ほうしんのぼうご)



# 昔の消防車

馬引き  
しょうき  
ポンプ車



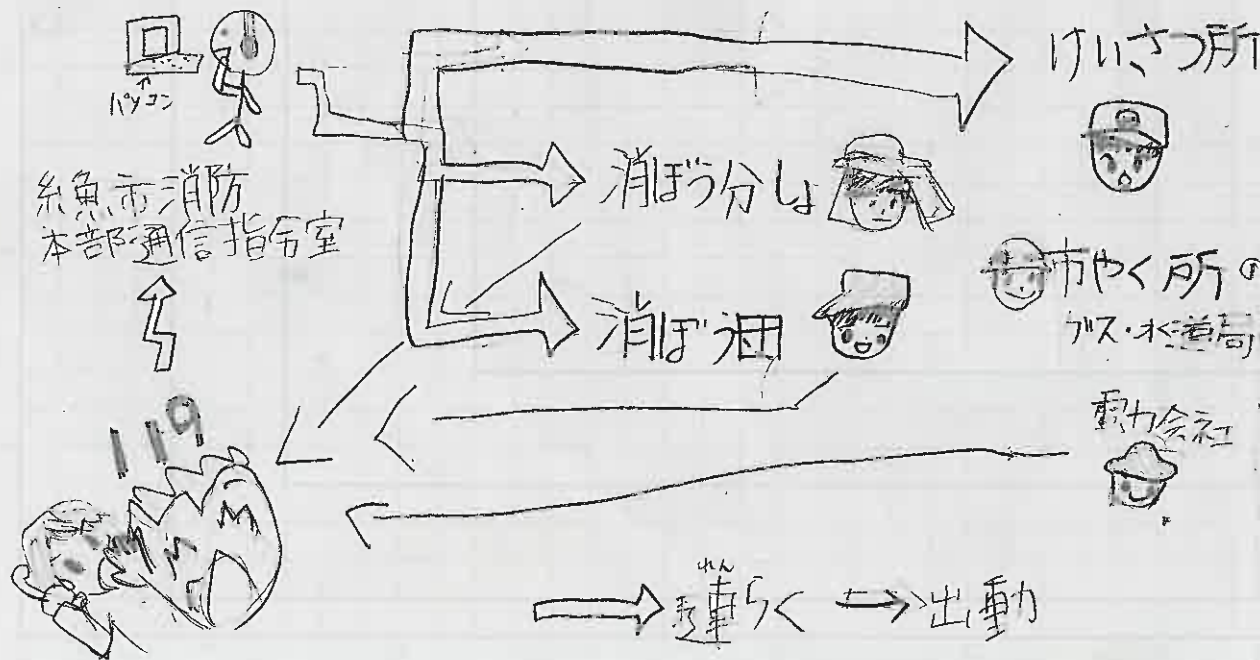
エンジンで動く消防車は、1914年に初めて外国からゆにゆうされました。それまでは、人が水を運んだり、馬が消防ポンプを乗せた車を引いたりしていました。やがて、エンジンで動く消防車の活躍により、火事を早く消すことができるようになっていきました。



# 消防団の仕事 消防団の協力

火事をふせぐ  
 火事かひろがるのをふせいたり、少しでも早く消したりするために消防団との協力が必要です。他にも救急隊や救急士などが協力して命を守ります。病院に運らくをと、アけか人を運びます。けいさつは交通整理にかけつけます。ガス水道局、電力会社にも協力をお願いします。

## 消防団のれんらく



消防団はふたん何をしているか  
 消防団の人は、ふたん会社やお店などで自分の仕事をして火事の知らせがあるとすぐにけん場（現場）にかけつけます。消防しょと協力して火を消す仕事をします。だから、ふたんから用具の使い方や放水の訓練をしています。

## 火事にそなえて

町にはどこにどんな消防に関係したせつびがあるかさがして見てください。雪のつもる所はせいを高くした消火栓があります。みなさんの見る消火栓は高いでしょうか。

## クイズ

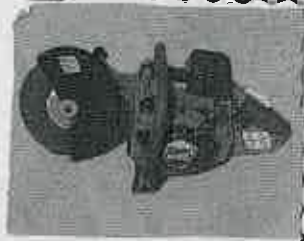
4年1組で親が消防士か、消防団の人は、何人いるでしょうか。

答えは6人4人

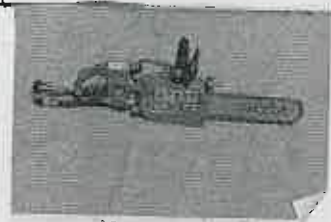


# 消防で使う道具 3ページ

## 物を切る道具



エンジンカッター



チェーンソー

## 人を吊り上げる道具



おう急バック



バネ図訂



酸素吸入器



油圧救助器



除細動器



空気マット

## 火を消す道具



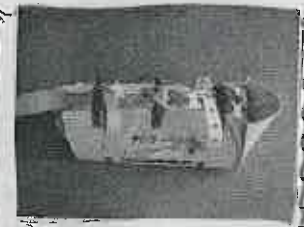
ホース



つっさき



ホース  
カー



ホース  
バック



はし



きょうたい  
セット

## その他



トビぐち



ウインチ



クレーン



とくしゃなふく



空気マスク



マスクバック



おろしき



しょうかい



ロープ





画像たんさき



ロープ  
カラヒナ

このように消防で使う道具は25種類あります。

物を切る道具は鉄のぼうや行けなり所を切、て進みます。

人をたすける道具は、きょうめいセットには、AEDなどが入っています。

火を消す道具は、火を消して人をたすけます。

消防士が協力するわけ  
ガス会社

火事が起きたらガスを止めます。

水道局

火事が起きたら、ポンプ車に水をくみます。

電気会社

火事が起きたら、電気を止めます。

病院

けがをした人をなすかる

# けいさつ署

火に人を近づけない  
ようにする。

# 役所

火事が起きたら放送  
で知らせる

このように、消防士が協力する分りが分  
りました。それぞれ役わりて人をたすけま  
す。人をたすけるためにいろいろなのは  
病院の人たちです。病院の人たちはけが  
をした人をはこんですぐ治すことをし  
ます。火をひろかせないようた、するの  
は、ガス会社などです。火事がおきた  
ら、ガスをいったん止めて火をひろかせ  
ないようにします。火事が起きたらポン  
プ車や消防車に水をくみます。電気会社  
がいったん電気を止めます。電中などに火があた

ら、もえます。けいさつ署の役わりは、火  
に人を近づけないようにロープや  
テープなどで止めていきます。役しよの  
役わりは、火事などがおきたら、町の  
人たちに放送で知らせます。

協力する分りや、消防で使う道具など  
を本やコンピューターで調べて初めて  
消防のことが分かりました。

消防士が協力する分り、を調べて分かった  
事は、それいれ大事な役わりをして火  
事の火をふじと消せれこいると思いま

消防で使う道具を本などで調べて、こん  
なにたくさん道具があることがはじめ  
て知りました。道具のことがわかってよかったです。

ぼくが、初めてわかった事は、道具が、25  
種類あることがわかりました。最い、ば  
い道具を最見てみたいです。見れたらいいです。

このように、みんながまよめました。  
消防士は、このようにしてります。



# 自分たちができること

ひなん 4-1 4班

火災からのひなん  
6つのポイント

ひなんの時に大切なことについて

煙が回ってきたら...

煙が回ってくる時、人かげを見つけ

るのが大  
へんにな  
ります。

写真1で  
は、また  
人の姿を  
かくにん



写真1 煙がない状態  
写真2 煙が発生  
写真3 煙が充満した状態

できますが、写真2や写真3では、誘導灯がかかろうじて見えるほどになりひなんがたいへんになります。

## ひなんクイズ

これはなんの  
ためにあるの  
でしょう。



- ①ハンカチを口にあてて逃げる。
- ②けむりの中を逃げる時は、しせいをひくくする。
- ③暑い所を逃げる時は、頭から水をかぶり、ぬれたシーツで体全体をおおい走りぬけるとよい。
- ④エレベーターは使わない。
- ⑤下の階へひなんするのが基本。
- ⑥鼻からすって口から出すのが基本の二きゅう。

## けむりの動き方

けむりは火災で熱せられると空気より軽くなり上昇します。上昇したけむりは天上まで上がると横方向へ広がります。けむりがふえると床近くまで下がります。ひなんする時火のある所の戸は、しめて逃げる。

## 火事を起こさないためには

ふだんからできること

- 火を使っている時はそばからはなれない
- 火遊びをしない(花火などはおとなといっしょにやる)
- 防火セッぴをセッちする(けむりかんちきなど)

- 火を使、たばこはちゃんとしがき消えているか土リゴまごし、かりとかくにする。
- 火はおぶないものし心たにきておく

冬はとくに火のあつかいに気をつける

- ストーブをつける時は上に物を置かない
- たき火をする時は回りをかくにししてからする
- ねたばこをしない
- あたたかいからといっ、こ子ともだけでは火をあつかわない

もしも火事が起きたら

- 近くに消火きがあれば消火きで火を消す。
- 119番通ほうする。
- まわりの人にすぐに大声で知らせる。
- 自分たちのきよることはずつてやる。